

2020年度 決算説明資料

当期決算の特徴（単体）	1
I 2020年度通期（2021年3月期）決算の概要		
1. 預金、貸出金の残高【単体】	2
2. 利鞘【単体】	3
3. 預り資産残高・期中販売額【単体】	3
4. 損益状況【単体】	4
5. 損益状況【連結】	6
6. 業務純益【単体】	7
7. 債券等関係損益【単体】	7
8. 株式等関係損益【単体】	7
9. 有価証券の評価損益【単体】・【連結】	8
10. ROE【単体】	8
11. 自己資本比率（国際統一基準）【単体】・【連結】	9
II 貸出金等の状況		
1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況【単体】・【連結】	10
2. 金融再生法開示債権の状況【単体】	11
3. 業種別貸出状況等	12
(1) 消費者ローン残高【単体】	12
(2) 中小企業等貸出金残高・比率【単体】	12
(3) 業種別貸出金残高【単体】	12
(4) 業種別リスク管理債権残高【単体】	13
4. 国別貸出状況等	13
(1) 特定海外債権残高【単体】	13
(2) アジア向け貸出金【単体】	13
(3) 中南米主要諸国向け貸出金【単体】	13
(4) ロシア向け貸出金【単体】	13
III 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】	14
IV 2022年3月期の業績予想	15

当期決算の特徴(単体)

◆業務粗利益は増益となるも、経常利益・当期純利益は減益

(詳細は、4～5頁をご覧ください。)

- ◇ 貸出金利息は前期比2,331百万円減少、有価証券利息配当金は同998百万円減少しました。一方で、預金等利息をはじめとする資金調達費用が減少し、資金利益は同915百万円増加しました。
- ◇ 役員取引等利益は前期比1,055百万円増加、その他業務利益は同1,619百万円減少し、業務粗利益は同351百万円の増益となりました。
- ◇ 経費は前期比137百万円増加し、実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）は同214百万円の増益、業務純益は同276百万円の増益となりました。
- ◇ 臨時損益は全体で前期比2,440百万円減少し、経常利益は同2,163百万円の減益となりました。また、固定資産処分益の減少等により特別損益が前期比1,932百万円減少、法人税等合計は同3,558百万円減少しました。
- ◇ これらの結果、当期純利益は11,331百万円となり前期比537百万円の減益となりました。

(単位:百万円)

	2020年度 通期	2019年度 通期	前期比
業務粗利益	53,929	53,578	351
資金利益	44,728	43,812	915
うち貸出金利息	34,563	36,895	△2,331
うち有価証券利息配当金	13,127	14,125	△998
うち預金等利息 (△)	918	2,136	△1,218
役員取引等利益	9,218	8,162	1,055
その他業務利益	△16	1,602	△1,619
[うち債券等関係損益]	[△718]	[1,069]	[△1,788]
経費 (△)	40,665	40,528	137
人件費 (△)	19,496	19,889	△393
物件費 (△)	18,328	18,097	231
税金 (△)	2,839	2,540	298
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	13,264	13,050	214
コア業務純益	14,233	9,842	4,390
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	13,902	9,842	4,060
一般貸倒引当金繰入額〔①〕 (△)	853	915	△61
業務純益	12,411	12,134	276
臨時損益	△2,035	404	△2,440
うち株式等関係損益	3,143	1,140	2,003
うち償却債権取立益	366	395	△28
うち不良債権処理額〔②〕 (△)	6,729	2,240	4,488
うち貸倒引当金戻入益〔③〕	—	—	—
うち偶発損失引当金戻入益〔④〕	25	13	12
経常利益	10,375	12,538	△2,163
特別損益	1,981	3,913	△1,932
うち固定資産処分損益	2,297	4,862	△2,564
うち減損損失 (△)	316	949	△632
税引前当期純利益	12,356	16,452	△4,096
法人税等合計 (△)	1,025	4,583	△3,558
当期純利益	11,331	11,869	△537
与信コスト〔①+②-③-④〕 (△)	7,557	3,143	4,414

I 2020年度通期（2021年3月期）決算の概要

1. 預金、貸出金の残高【単体】

当期中の預金等（譲渡性預金を含む）の期中平均残高は、前期比3,457億円増加（増加率7.01%）し、5兆2,772億円となりました。うち、コアとなる個人預金の期中平均残高は3兆7,824億円で同2,027億円の増加となりました。

一方、貸出金の期中平均残高は3兆9,947億円となり、前期比1,945億円の増加（増加率5.11%）となりました。これは、事業性貸出・消費者向け貸出・地公体向け貸出がそれぞれ増加したことによるものであります。

この結果、預貸率は75.69%で、前期比1.37%低下いたしました。

今後も引き続き、運用力の一層の強化に努め、良質な貸出金の増強に努力してまいります。

（金額単位：百万円）

〔期中平均残高〕	2021年3月期	（比較欄上段は増減率）		2020年度中間期	2020年3月期
		2020年度中間期比較	2020年3月期比較		
預金等 （預金＋譲渡性預金）	5,277,263	(1.59%) 82,826	(7.01%) 345,749	5,194,437	4,931,513
うち滋賀県内	4,583,413	70,145	317,009	4,513,267	4,266,404
預金	5,201,763	87,320	369,735	5,114,443	4,832,027
うち個人預金	3,782,425	54,215	202,721	3,728,210	3,579,704
うち法人預金	1,205,321	38,199	147,481	1,167,122	1,057,839
譲渡性預金	75,500	△4,494	△23,986	79,994	99,486
貸出金	3,994,793	(0.55%) 21,941	(5.11%) 194,555	3,972,852	3,800,238
うち滋賀県内	2,410,825	19,181	97,030	2,391,643	2,313,794
うち消費者向け貸出	1,035,192	4,697	23,688	1,030,494	1,011,503
うち事業性貸出	2,443,217	21,935	158,345	2,421,281	2,284,871
預貸率	75.69%	△0.79%	△1.37%	76.48%	77.06%

（金額単位：百万円）

〔期末残高〕	2021年3月末	（比較欄上段は増減率）		2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
預金等 （預金＋譲渡性預金）	5,467,497	(3.49%) 184,802	(9.97%) 495,820	5,282,695	4,971,676
うち滋賀県内	4,769,867	185,752	442,271	4,584,115	4,327,596
預金	5,403,957	196,305	512,843	5,207,651	4,891,113
うち個人預金	3,872,281	92,712	252,056	3,779,569	3,620,224
うち法人預金	1,249,606	32,952	184,704	1,216,653	1,064,902
譲渡性預金	63,540	△11,503	△17,023	75,043	80,563
貸出金	4,020,228	(0.91%) 36,322	(3.64%) 141,343	3,983,906	3,878,885
うち滋賀県内	2,464,698	38,460	88,783	2,426,238	2,375,915
うち消費者向け貸出	1,047,693	14,275	19,940	1,033,417	1,027,752
消費者ローン	1,022,368	16,201	23,903	1,006,166	998,465
その他の消費者向け貸出	25,324	△1,925	△3,962	27,250	29,287
うち事業性貸出	2,446,771	15,850	121,301	2,430,920	2,325,470
預貸率	73.52%	△1.89%	△4.49%	75.41%	78.01%

（注）1. 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

2. 消費者向け貸出のうち、消費者ローンとは、借入の利便性向上のため予め貸出条件等を定めてパッケージ化した商品であり、その他の消費者向け貸出とは、消費者ローン以外の個人向け一般融資（事業性の貸出を除く）であります。

2. 利鞘【単体】

当期中の資金運用利回りは前期比0.13%低下の0.86%となりました。

資金調達原価は前期比0.16%低下となり、総資金利鞘は0.17%（同0.03%上昇）となりました。

（単位：％）

【全店ベース】	2021年3月期	2020年度中間期比較		2020年度中間期	2020年3月期
		2020年度中間期比較	2020年3月期比較		
(1) 資金運用利回り (A)	0.86	Δ0.05	Δ0.13	0.91	0.99
(イ) 貸出金利回り (B)	0.86	Δ0.02	Δ0.11	0.88	0.97
(ロ) 有価証券利回り	1.04	Δ0.10	Δ0.12	1.14	1.16
(2) 資金調達原価 (C)	0.69	Δ0.06	Δ0.16	0.75	0.85
(イ) 預金等原価 (D)	0.78	Δ0.04	Δ0.08	0.82	0.86
(ロ) 預金等利回り	0.01	Δ0.01	Δ0.03	0.02	0.04
(ハ) 経費率	0.77	Δ0.03	Δ0.05	0.80	0.82
(3) 預貸金利鞘 (B)－(D)	0.08	0.02	Δ0.03	0.06	0.11
(4) 総資金利鞘 (A)－(C)	0.17	0.01	0.03	0.16	0.14

（単位：％）

【国内店ベース】	2021年3月期	2020年度中間期比較		2020年度中間期	2020年3月期
		2020年度中間期比較	2020年3月期比較		
(1) 資金運用利回り (A)	0.81	Δ0.04	Δ0.07	0.85	0.88
(イ) 貸出金利回り (B)	0.85	—	Δ0.05	0.85	0.90
(ロ) 有価証券利回り	0.91	Δ0.12	Δ0.07	1.03	0.98
(2) 資金調達原価 (C)	0.67	Δ0.06	Δ0.10	0.73	0.77
(イ) 預金等原価 (D)	0.77	Δ0.03	Δ0.05	0.80	0.82
(ロ) 預金等利回り	0.01	—	—	0.01	0.01
(ハ) 経費率	0.76	Δ0.03	Δ0.05	0.79	0.81
(3) 預貸金利鞘 (B)－(D)	0.08	0.03	—	0.05	0.08
(4) 総資金利鞘 (A)－(C)	0.14	0.02	0.03	0.12	0.11

（注）小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

3. 預り資産残高・期中販売額【単体】

預り資産残高

（単位：百万円）

	2021年3月末	2020年度中間期比較		2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
投資信託期末残高 (A)	145,997	17,789	30,407	128,207	115,589
公共債期末残高 (B)	54,200	Δ258	Δ1,667	54,459	55,867
金融商品仲介期末残高 (C)	44,730	Δ4,195	Δ2,699	48,926	47,429
預り資産残高合計 (A+B+C)	244,928	13,335	26,040	231,593	218,887
うち個人預り資産残高	223,282	10,794	22,683	212,488	200,598

期中販売額

（単位：百万円）

	2020年度	2019年度	
		前年同期比較	2019年度
投資信託	71,153	26,239	44,914
金融商品仲介	36,155	5,007	31,148
保険	19,996	Δ5,719	25,715

（注）1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 保険の取扱開始以降の取扱保険料累計額は562,674百万円であります。

4. 損益状況【単体】

当行単体の当期の損益状況は次のとおりであります。

■資金調達費用の減少により資金利益が増加

貸出金利息は前期比2,331百万円減少して34,563百万円となりました。有価証券利息配当金も前期比998百万円減少して13,127百万円となりました。

一方、外貨調達コストの減少を主因として、預金等利息をはじめとする資金調達費用が前期比4,223百万円減少の3,274百万円となり、資金利益全体では同915百万円増加の44,728百万円となりました。

■役務取引等収益の増加により役務取引等利益が増加

役務取引等利益は、融資関係手数料や預り資産関係手数料等の役務取引等収益が増加したことを主因に、前期比1,055百万円増加の9,218百万円となりました。

■その他業務利益は減少したものの、業務粗利益は増益

債券等関係損益（債券関係損益＋金融派生商品損益）が前期比1,788百万円減少したことを主因に、その他業務利益は同1,619百万円減少して△16百万円となりました。

以上の結果、業務粗利益は53,929百万円で前期比351百万円の増益となりました。

■経費は増加するも、業務純益は増益

一方、経費は、システム関係費用の増加等により物件費が前期比231百万円増加したこと、消費税の増加等により税金が同298百万円増加したことより、経費全体で同137百万円増加して40,665百万円となりました。

これらの結果、実質業務純益（貸倒引当金繰入前）が前期比214百万円増益の13,264百万円となりました。また、一般貸倒引当金繰入額が前期比61百万円減少し、業務純益は、前期比276百万円増益の12,411百万円となりました。

■臨時損益の減少により、経常利益、当期純利益ともに減益

臨時損益のうち、株式等関係損益は3,143百万円で前期比2,003百万円増加したものの、不良債権処理額が6,729百万円で同4,488百万円の増加となり、臨時損益全体では同2,440百万円の減少となりました。

これらの結果、経常利益は10,375百万円と前期比2,163百万円の減益となりました。

また、固定資産処分益の減少により特別損益が前期比1,932百万円の減少となる一方、法人税等調整額が同4,924百万円の減少となったことから、当期純利益は11,331百万円と同537百万円の減益となりました。

【 単 体 】

損益の概要

(単位：百万円)

項番		2021年3月期	2020年3月期比較	2020年3月期
1	業 務 粗 利 益	53,929	351	53,578
2	資 金 利 益	44,728	915	43,812
3	うち資金運用収益	47,999	△3,306	51,305
4	うち貸出金利利息	34,563	△2,331	36,895
5	うち有価証券利息配当金	13,127	△998	14,125
6	うち資金調達費用(△)	3,274	△4,223	7,498
7	うち預金等利息(△)	918	△1,218	2,136
8	役 務 取 引 等 利 益	9,218	1,055	8,162
9	役 務 取 引 等 収 益	14,051	1,060	12,990
10	役 務 取 引 等 費 用 (△)	4,832	5	4,827
11	そ の 他 業 務 利 益	△16	△1,619	1,602
12	(うち債券等関係損益)	△718	△1,788	1,069
13	うち国内業務粗利益	50,611	2,313	48,297
14	資 金 利 益	41,163	25	41,137
15	役 務 取 引 等 利 益	8,969	1,044	7,925
16	そ の 他 業 務 利 益	478	1,243	△765
17	経 費 (除 く 臨 時 費 用 分) (△)	40,665	137	40,528
18	人 件 費 (△)	19,496	△393	19,889
19	物 件 費 (△)	18,328	231	18,097
20	税 金 (△)	2,839	298	2,540
21	実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	13,264	214	13,050
22	コ ア 業 務 純 益	14,233	4,390	9,842
23	コア業務純益(除く投資信託解約損益)	13,902	4,060	9,842
24	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (△)	853	△61	915
25	業 務 純 益	12,411	276	12,134
26	臨 時 損 益	△2,035	△2,440	404
27	株 式 等 関 係 損 益	3,143	2,003	1,140
28	債 却 債 権 取 立 益	366	△28	395
29	不 良 債 権 処 理 額 (△)	6,729	4,488	2,240
30	貸 倒 引 当 金 戻 入 益	—	—	—
31	偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 益	25	12	13
32	そ の 他 臨 時 損 益	1,158	61	1,096
33	経 常 利 益	10,375	△2,163	12,538
34	特 別 損 益	1,981	△1,932	3,913
35	うち固定資産処分損益	2,297	△2,564	4,862
36	固 定 資 産 処 分 益	2,411	△2,590	5,002
37	固 定 資 産 処 分 損 (△)	113	△26	139
38	うち減損損失(△)	316	△632	949
39	税 引 前 当 期 純 利 益	12,356	△4,096	16,452
40	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 (△)	5,700	1,366	4,334
41	法 人 税 等 調 整 額 (△)	△4,675	△4,924	249
42	法 人 税 等 合 計 (△)	1,025	△3,558	4,583
43	当 期 純 利 益	11,331	△537	11,869
44	与信コスト(貸倒償却引当費用)(△) [24+29-30-31]	7,557	4,414	3,143

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 債券等関係損益＝国債等債券関係損益(5勘定戻)＋金融派生商品収益－金融派生商品費用
3. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益(5勘定戻)
4. コア業務純益(除く投資信託解約損益)＝コア業務純益－投資信託解約損益

投資信託解約損益は資金利益に、投資信託解約損は国債等債券関係損益に計上しております。

5. 損益状況【連結】

当行は連結子会社が7社あり、連結決算を実施しております。

当期の連結経常利益は前期比2,804百万円減益の11,070百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は同964百万円減益の11,448百万円となりました。

【連結】

損益の概要

(単位：百万円)

項番		2021年3月期	2020年3月期比較	2020年3月期
1	連結業務粗利益	56,687	127	56,559
2	資金利益	43,755	918	42,836
3	役務取引等利益	11,978	931	11,047
4	その他業務利益	953	△1,722	2,675
5	営業経費（臨時費用処理分を除く）(△)	42,159	76	42,082
6	連結実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	14,527	50	14,477
7	一般貸倒引当金繰入額(△)	976	172	804
8	連結業務純益	13,551	△121	13,672
9	その他経常損益（臨時損益）	△2,480	△2,683	202
10	不良債権処理額(△)	7,144	4,719	2,424
11	貸出金償却(△)	660	△392	1,052
12	その他の貸倒引当金繰入額 （一般貸倒引当金繰入額を除く）(△)	6,482	5,114	1,368
13	その他債権売却損等(△)	2	△1	3
14	貸倒引当金等戻入益	—	—	—
15	偶発損失引当金戻入益	25	12	13
16	償却債権取立益	366	△28	395
17	株式等関係損益	3,143	2,003	1,140
18	売却益	5,542	3,160	2,381
19	売却損(△)	823	△174	998
20	償却(△)	1,575	1,332	243
21	その他経常損益（営業経費中臨時処理分を含む）	1,131	47	1,084
22	金銭の信託運用見合費用(△)	3	△2	5
23	経常利益	11,070	△2,804	13,875
24	特別損益	1,981	△1,932	3,913
25	税金等調整前当期純利益	13,051	△4,736	17,788
26	法人税、住民税及び事業税(△)	6,390	1,371	5,018
27	法人税等調整額(△)	△4,787	△5,144	357
28	法人税等合計(△)	1,603	△3,772	5,376
29	当期純利益	11,448	△964	12,412
30	非支配株主に帰属する当期純利益(△)	—	—	—
31	親会社株主に帰属する当期純利益	11,448	△964	12,412
(参考)				
	与信コスト（7+10-14-15）(△)	8,095	4,879	3,215

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結業務粗利益＝資金利益〔資金運用収益－（資金調達費用－金銭の信託運用見合費用）〕＋役務取引等利益
（信託報酬＋役務取引等収益－役務取引等費用）＋その他業務利益（その他業務収益
－その他業務費用）
3. 連結業務純益＝連結粗利益－営業経費（臨時費用処理分を除く）－貸倒引当金繰入額（その他経常費用）中
の一般貸倒引当金繰入額

6. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比較	
(1) 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	13,264	214	13,050
職員一人当たり(千円)	6,480	178	6,301
(2) 業務純益	12,411	276	12,134
職員一人当たり(千円)	6,063	203	5,859

(注) 1. 金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 職員数は、期中平均人員を使用しております。

7. 債券等関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比較	
国債等債券関係損益(5勘定戻)	△ 968	△ 4,176	3,207
売却益	2,603	△ 2,007	4,611
償還益	50	50	—
売却損	3,617	2,263	1,354
償還損	—	—	—
償却	5	△ 44	50
金融派生商品損益	250	2,388	△ 2,137
債券等関係損益(合計)	△ 718	△ 1,788	1,069

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

8. 株式等関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比較	
株式等関係損益(3勘定戻)	3,143	2,003	1,140
売却益	5,542	3,160	2,381
売却損	823	△ 174	998
償却	1,575	1,332	243

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

9. 有価証券の評価損益

(単位：百万円)

【単体ベース】	2021年3月末			2020年3月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△168	26	195	—	—	—
子会社株式	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	274,744	285,868	11,123	140,616	154,253	13,637
株式	272,910	273,452	541	135,622	139,318	3,695
債券	3,119	7,056	3,937	7,913	10,560	2,646
その他	△1,285	5,359	6,644	△2,920	4,375	7,295
〔その他有価証券評価差額金〕	〔194,445〕			〔101,731〕		

【連結ベース】	2021年3月末			2020年3月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△168	26	195	—	—	—
子会社株式	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	276,287	287,410	11,123	141,931	155,569	13,637
株式	274,452	274,994	541	136,937	140,633	3,695
債券	3,119	7,056	3,937	7,913	10,560	2,646
その他	△1,285	5,359	6,644	△2,920	4,375	7,295
〔その他有価証券評価差額金〕	〔195,174〕			〔102,311〕		

- (注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 「その他有価証券」については期末日の時価に基づいて評価しておりますので、上記の表は貸借対照表又は連結貸借対照表計上額と取得価額との差額を記載しております。
3. 「その他有価証券」には、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

10. ROE【単体】

(単位：%)

	2021年3月期	2020年度中間期		2020年度 中間期	2020年3月期
		比較	比較		
業務純益ベース	2.96	△0.35	△0.26	3.31	3.22
当期(中間)純利益ベース	2.70	△0.65	△0.45	3.35	3.15

(注) 小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

11. 自己資本比率（国際統一基準）

当行は信用リスクの計測手法として『FIRB（基礎的内部格付手法）』を、オペレーショナルリスクの計測手法として『粗利益配分手法』を採用しております。

なお、当行単体の当期末の総自己資本比率は16.67%で前期末（2020年3月末）比2.94%上昇、連結ベースの当期末の総自己資本比率は17.19%で同3.07%上昇となりました。

【単体】

（金額単位：億円）

	2021年3月末		2020年9月末	2020年3月末	
		2020年9月末比較			2020年3月末比較
① 単体総自己資本比率 (%) (④ ÷ ⑦)	16.67	1.61	2.94	15.06	13.73
② 単体Tier 1比率 (%) (⑤ ÷ ⑦)	16.67	1.61	3.36	15.06	13.31
③ 単体普通株式等Tier 1比率 (%) (⑥ ÷ ⑦)	16.67	1.61	3.36	15.06	13.31
④ 単体における総自己資本の額	4,596	560	977	4,035	3,618
⑤ 単体におけるTier 1資本の額	4,596	560	1,087	4,035	3,508
⑥ 単体における普通株式等Tier 1資本の額	4,596	560	1,087	4,035	3,508
⑦ リスク・アセットの額	27,559	772	1,215	26,787	26,343
⑧ 単体総所要自己資本額	2,204	61	97	2,142	2,107

【連結】

（金額単位：億円）

	2021年3月末		2020年9月末	2020年3月末	
		2020年9月末比較			2020年3月末比較
① 連結総自己資本比率 (%) (④ ÷ ⑦)	17.19	1.76	3.07	15.43	14.12
② 連結Tier 1比率 (%) (⑤ ÷ ⑦)	17.18	1.75	3.47	15.43	13.71
③ 連結普通株式等Tier 1比率 (%) (⑥ ÷ ⑦)	17.18	1.75	3.47	15.43	13.71
④ 連結における総自己資本の額	4,729	559	974	4,169	3,754
⑤ 連結におけるTier 1資本の額	4,726	558	1,083	4,168	3,643
⑥ 連結における普通株式等Tier 1資本の額	4,726	558	1,083	4,168	3,643
⑦ リスク・アセットの額	27,498	487	926	27,010	26,572
⑧ 連結総所要自己資本額	2,199	39	74	2,160	2,125

（注）金額は億円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

II 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況

当行単体のリスク管理債権の合計は714億円となり、前期末（2020年3月末）比178億円の増加、総貸出金残高に占める比率は前期末比0.39%上昇し1.77%となりました。なお、当行の子会社は一般事業貸出を行っていないことから、連結ベースでのリスク管理債権残高は単体比23百万円の増加にとどまっております。

【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
貸倒引当金	31,581	5,057	5,457	26,523	26,123
一般貸倒引当金	11,901	573	853	11,327	11,047
個別貸倒引当金	19,679	4,483	4,603	15,196	15,075
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

リスク管理債権	破綻先債権額	258	△288	47	546	211
	延滞債権額	45,479	6,908	8,294	38,570	37,184
	3カ月以上延滞債権額	136	1	△40	134	177
	貸出条件緩和債権額	25,549	4,001	9,565	21,547	15,984
	合計	71,423	10,623	17,866	60,799	53,557
(部分直接償却額)		(9,375)	(△1,980)	(△1,170)	(11,356)	(10,545)
貸出金残高(末残)		4,020,228	36,322	141,343	3,983,906	3,878,885

(単位：%)

対総貸出金残高比率	破綻先債権額	0.00	△0.01	—	0.01	0.00
	延滞債権額	1.13	0.17	0.18	0.96	0.95
	3カ月以上延滞債権額	0.00	—	—	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.63	0.09	0.22	0.54	0.41
	合計	1.77	0.25	0.39	1.52	1.38

【連結】

(単位：百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
貸倒引当金	33,692	5,168	5,739	28,523	27,952
一般貸倒引当金	12,662	640	976	12,022	11,686
個別貸倒引当金	21,029	4,528	4,763	16,501	16,266
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

リスク管理債権	破綻先債権額	259	△291	46	550	213
	延滞債権額	45,486	6,906	8,290	38,580	37,196
	3カ月以上延滞債権額	136	1	△40	134	177
	貸出条件緩和債権額	25,563	4,001	9,563	21,562	16,000
	合計	71,447	10,618	17,859	60,828	53,587
(部分直接償却額)		(9,375)	(△1,980)	(△1,170)	(11,356)	(10,545)
貸出金残高(末残)		4,001,698	36,715	142,335	3,964,983	3,859,363

(単位：%)

対総貸出金残高比率	破綻先債権額	0.00	△0.01	—	0.01	0.00
	延滞債権額	1.13	0.16	0.17	0.97	0.96
	3カ月以上延滞債権額	0.00	—	—	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.63	0.09	0.22	0.54	0.41
	合計	1.78	0.25	0.40	1.53	1.38

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

2. 金融再生法開示債権の状況【単体】

当行単体の金融再生法に基づく開示債権の合計は716億円で前期末（2020年3月末）比176億円の増加、総与信に占める比率は前期末比0.39%上昇し1.75%となり、貸倒引当金や担保等による保全率は67.97%で同2.08%の低下となりました。

【単体】

(金額単位：百万円)

	2021年3月末	2020年9月末比較		2020年9月末	2020年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,877	Δ431	Δ232	2,308	2,109
危険債権	44,049	7,020	8,391	37,028	35,657
要管理債権	25,685	4,003	9,524	21,682	16,161
小計 (A)	71,612	10,592	17,683	61,019	53,928
総与信残高に占める比率 (A)÷(B) (%)	1.75	0.24	0.39	1.51	1.36
正常債権	4,001,524	23,428	118,938	3,978,096	3,882,586
合計 (B)	4,073,136	34,021	136,622	4,039,115	3,936,514
保全額 (C)	48,675	7,970	10,897	40,704	37,778
貸倒引当金	22,146	4,641	5,271	17,505	16,874
担保保証等	26,528	3,329	5,625	23,199	20,903
保全率 (C)÷(A) (%)	67.97	1.27	Δ2.08	66.70	70.05

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

3. 業種別貸出状況等

(1) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
消費者ローン	1,022,368	16,201	23,903	1,006,166	998,465
住宅ローン	978,423	15,348	23,846	963,075	954,577
その他ローン	43,944	853	57	43,091	43,887

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 住宅ローンには地方公共団体制度融資(住宅資金)・協定住宅融資等の住宅関連融資を含めて記載しております。

(2) 中小企業等貸出金残高・比率【単体】

(単位：百万円、%)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
中小企業等貸出金残高 (A)	2,675,155	29,728	118,584	2,645,427	2,556,571
うち中小企業向け残高(注)	1,652,787	13,526	94,681	1,639,260	1,558,106
国内店貸出金残高 (B)	4,009,031	35,827	141,897	3,973,203	3,867,133
中小企業等貸出金比率(%) (A) ÷ (B)	66.72	0.14	0.61	66.58	66.11

(注) 中小企業向け残高は、中小企業等貸出金残高(A)より、上記(1)の消費者ローン残高を控除して算出しております。なお、金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

(3) 業種別貸出金残高【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	4,009,031	35,827	141,897	3,973,203	3,867,133
製造業	559,441	△24,329	26,956	583,770	532,484
農業・林業	7,144	△155	179	7,300	6,965
漁業	606	183	46	422	559
鉱業・採石業・砂利採取業	12,122	△560	△999	12,682	13,121
建設業	127,655	11,324	22,391	116,330	105,264
電気・ガス・熱供給・水道業	67,651	13,170	14,843	54,481	52,808
情報通信業	22,388	△6,473	△7,603	28,861	29,991
運輸業・郵便業	181,807	12,515	16,808	169,291	164,999
卸売業・小売業	429,318	1,651	10,335	427,667	418,983
金融業・保険業	95,372	△801	△7,138	96,174	102,511
不動産業・物品賃貸業	655,324	1,679	4,049	653,645	651,275
その他のサービス業	330,058	5,480	33,673	324,578	296,385
地方公共団体	513,191	960	1,530	512,230	511,661
その他	1,006,946	21,182	26,824	985,764	980,122

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(4) 業種別リスク管理債権残高【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末	2020年9月末比較		2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	71,423	10,623	17,866	60,799	53,557
製造業	17,231	610	3,431	16,620	13,800
農業・林業	755	593	726	161	29
漁業	1	Δ0	Δ0	1	1
鉱業・採石業・砂利採取業	1,776	426	399	1,349	1,376
建設業	3,364	176	Δ84	3,187	3,449
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	194	Δ72	Δ284	266	478
運輸業・郵便業	1,847	405	636	1,441	1,210
卸売業・小売業	19,758	1,998	4,118	17,759	15,639
金融業・保険業	8	Δ0	Δ0	9	9
不動産業・物品賃貸業	8,316	2,301	3,310	6,014	5,006
その他のサービス業	15,483	4,170	5,786	11,313	9,697
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	2,685	12	Δ173	2,673	2,859

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

4. 国別貸出状況等

(1) 特定海外債権残高【単体】

該当事項はありません。

(2) アジア向け貸出金【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末	2020年9月末比較		2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
インドネシア	1,985	Δ51	302	2,037	1,683
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
中国	913	Δ389	Δ422	1,303	1,336
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
香港	2,236	100	Δ576	2,136	2,813
(うちリスク管理債権)	332	120	332	211	—
インド	3,000	2,000	2,000	1,000	1,000
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
タイ	1,186	446	224	740	961
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
ベトナム	1,290	Δ6	Δ109	1,297	1,400
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
シンガポール	3,821	647	512	3,174	3,308
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
カンボジア	332	14	5	317	326
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
合計	14,767	2,760	1,937	12,006	12,830
(うちリスク管理債権)	332	120	332	211	—

(3) 中南米主要諸国向け貸出金【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末	2020年9月末比較		2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
チリ	1,405	21	Δ59	1,383	1,465
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
合計	1,405	21	Δ59	1,383	1,465
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—

(4) ロシア向け貸出金【単体】

該当事項はありません。

Ⅲ 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】

〔2021年3月末現在〕

(金額単位:億円)

自己査定結果(債務者区分別) 対象:貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象:要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				リスク管理債権 対象:貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保 保証 による 保全額	引 当 額	保 全 率	区 分	貸出金 残 高
	非 分類	Ⅱ 分類	Ⅲ 分類	Ⅳ 分類						
破綻先 2	0	2	— (0)	—	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 18	16	2	100.00%	破綻先債権	2
実質破綻先 16	3	12	— (1)	—					危険債権 440	196
破綻懸念先 440	336	55	48 (194)	—	要管理債権 (貸出金のみ) 256	51	24	29.78%		
要 注 意 先	要管理先 424	41	382	—					小計 716	265
	その他の 要注意先 2,432	616	1,816	—	正常債権 40,015	総与信に占める 金融再生法開示基準 による不良債権(小計) の割合 1.75%	総貸出金に占める リスク管理債権の 割合 1.77%	合 計		
正常先 37,415	37,415	—	—	—				合 計 40,731	—	—
合 計 40,731	38,414	2,268	48 (196)	—	合 計 40,731	—	—			

- (注) 1. 金額は単位未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
2. 貸出金等与信関連債権: 貸出金・支払承諾(銀行保証付私募債に係る支払承諾を除く)・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・未収利息等
3. 自己査定結果におけるⅢ分類の()内は分類額に対する引当額であります。

IV 2022年3月期の業績予想

〔主要勘定(通期の期中平均残高)〕

(金額単位：億円)

	単 体		連 結	
	予想平均残高	前期比較	予想平均残高	前期比較
預金等(譲渡性預金含む)	54,262	(2.8%) 1,490	54,074	(2.8%) 1,490
貸 出 金	41,085	(2.8%) 1,138	40,895	(2.8%) 1,138
有 価 証 券	13,846	(10.5%) 1,318	13,815	(10.5%) 1,318

(注) 前期比較欄の上段の()内は、前期比増減率であります。

〔利回り〕【単体】

(単位：%)

	予想利回り	前期比較
預金等(譲渡性預金含む)	0.01	—
貸 出 金	0.82	△0.04
有 価 証 券	0.90	△0.14

〔損益〕

【単体】

(単位：百万円)

	中間期(2021年9月期)			通期(2022年3月期)		
	2021年9月期 予 想	2020年9月期 実 績	2020年9月期 比 較	2022年3月期 予 想	2021年3月期 実 績	2021年3月期 比 較
経 常 利 益	11,000	6,804	4,196	21,500	10,375	11,125
当期(中間)純利益	7,500	6,569	931	13,500	11,331	2,169

【連結】

(単位：百万円)

	中間期(2021年9月期)			通期(2022年3月期)		
	2021年9月期 予 想	2020年9月期 実 績	2020年9月期 比 較	2022年3月期 予 想	2021年3月期 実 績	2021年3月期 比 較
経 常 利 益	11,500	6,934	4,566	22,500	11,070	11,430
当期(中間)純利益(注)	7,700	6,412	1,288	13,800	11,448	2,352

(注) 親会社株主に帰属する当期(中間)純利益を表示しております。